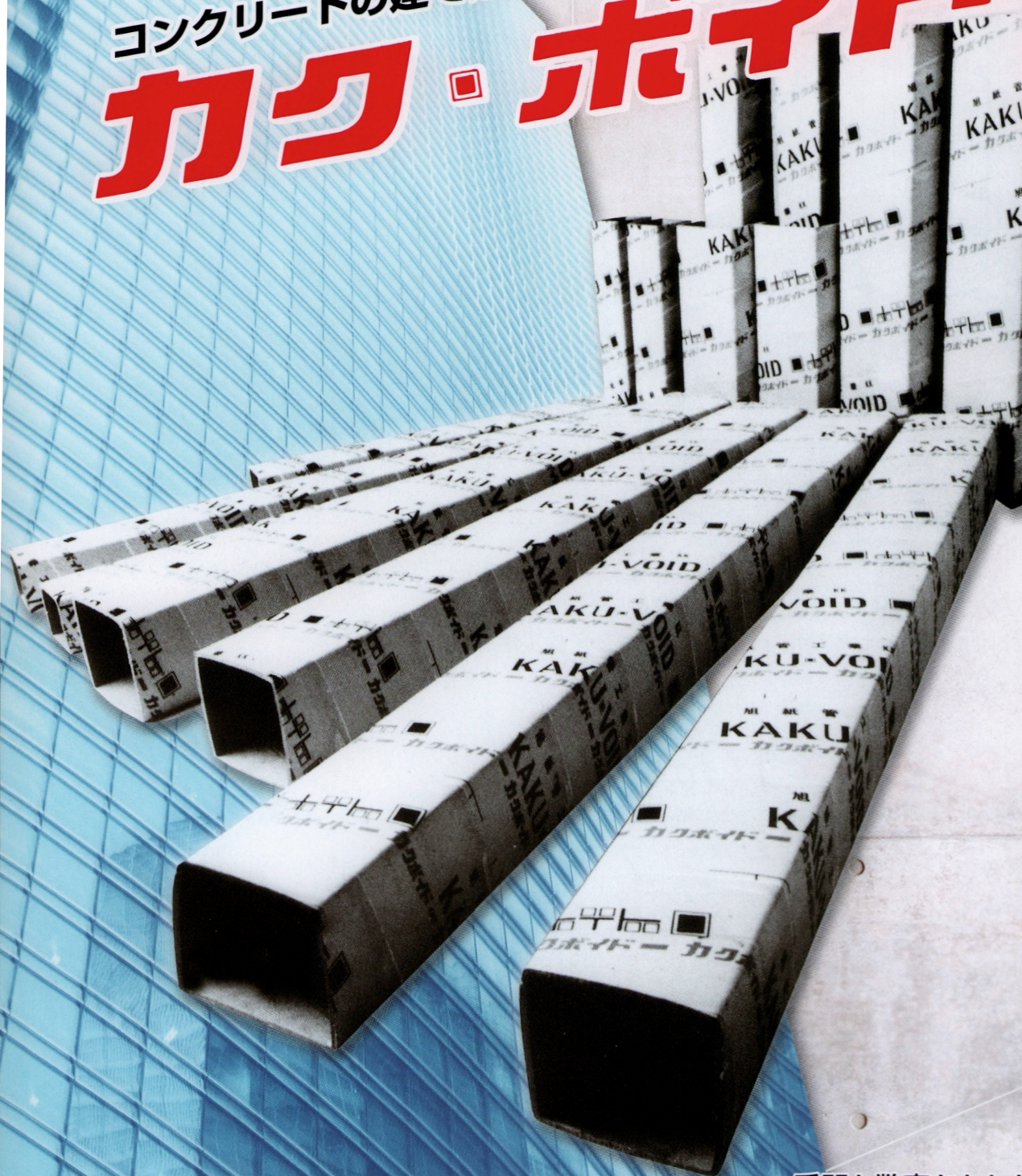


コンクリートの建て込み、床面溝工事に

# カク・ボイド

# 無駄、カット富言

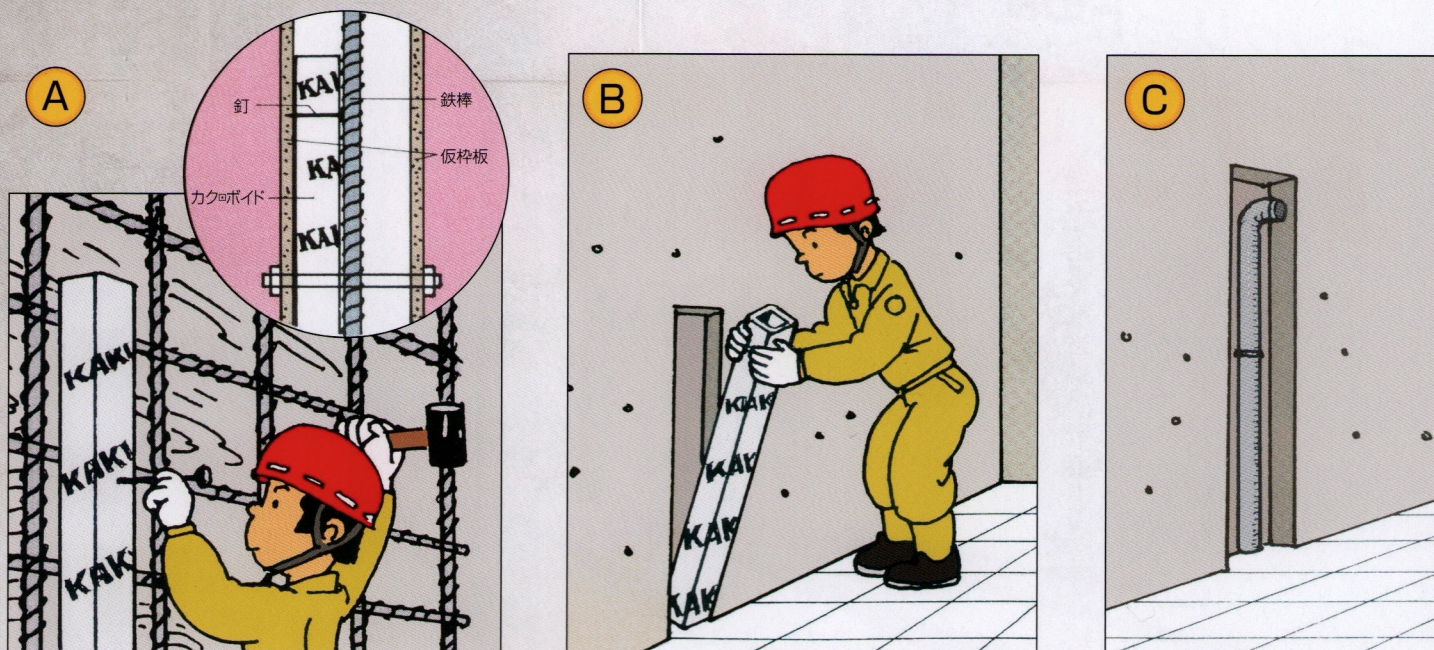


手間と弊害をともなってきた<sup>はつ</sup> 研り。  
<sup>はつ</sup> **カク・ボイド** は面倒だった研りをまったく不要のものとなりました。

規格寸法	呼称	適応管	内径	外径	肉厚	長さ	重量	単位
	20Vs36	20 <sup>m</sup> m	31 <sup>m</sup> m	36 <sup>m</sup> m	2.5 <sup>m</sup> m	2m	630g	1束25本
	25Vs45	25 <sup>m</sup> m	40 <sup>m</sup> m	45 <sup>m</sup> m	2.5 <sup>m</sup> m	2m	730g	1束25本
	40Vs60	40 <sup>m</sup> m	55 <sup>m</sup> m	60 <sup>m</sup> m	2.5 <sup>m</sup> m	2m	995g	1束25本
	75Vs100	75 <sup>m</sup> m	90 <sup>m</sup> m	97 <sup>m</sup> m	3.5 <sup>m</sup> m	2m	1460g	1束9本

## 施工使用例

水道・電気・ガスなどの配管溝をコンクリートをうつ前から確保しておこうというのがカクボードの発想です。つまりカクボードの使用によって面倒であった研りの省略が実現したのです。



- A カクボードは材質が紙であるため配管を施したい場所に簡単なクギ打ちで仮桢板に取り付けられ、
  - B 容易に除去ができ、C きれいな溝の完成とともに配管がすぐにできます。
- またカクボードを組み合わせて使用することによって、角柱工事も可能です。

## カク・ボード 10の利点

1. 研り費不要
2. ムダな人件費をカット
3. 建築物を痛めない
4. 仮桢板に容易に取り付け可能
5. すぐに配管可能
6. T字型に取り付ければ逃げも効く
7. 紙材質で除去も簡単
8. 除去と同時に施行可能のため、他作業との取合不要
9. 容易にモルタルでの補修穴埋め可能
10. 左官、タイル貼り、新建材等の使用にも全く補修の必要なし

製造発売元

# 旭紙管工業株式会社

本社/広島市西区観音本町2丁目5-14 ☎(082) 291-1836(代) 〒733-0033  
 沼田工場/広島市安佐南区沼田町伴1580 ☎(082) 848-1171(代) 〒731-3161  
 FAX(082) 848-4165